



『クレモナ』 Lake Cafe **Cremona**  大阪府芸術文化振興事業
Osaka Prefecture Fund
for the Enhancement
of Cultural Activities

モダンタンゴ・ラボラトリ

唯一無二の精緻な木管四重奏

『クレモナ』による

坂本龍一の音楽と

ヘッドフォン越しに捉えた

様々な環境の音を重ね鳴らし

聴こえる新しいクラシック

第16回定期公演

Aqua

アクア

2024年 6月 22日 SAT

16時開演 (15時30分開場)



あいおいニッセイ同和損保
ザ・フェニックスホール

大阪府北区西天満 4-15-10 梅田新道交差点東南角
あいおいニッセイ同和損保フェニックスタワー内

【演奏予定曲】

坂本龍一作曲「東風」「黄土高原」「Aqua」

「千のナイフ」「戦場のメリークリスマス」他

プレイガイド (全指定席)

S席 6000円 / A席 5000円 / B席 3000円

公演詳細・チケットのお求めは裏面とQRから



このチラシを受け取った、音楽が好きな方はぜひ一読ください。

坂本龍一の挑戦へ続く

ドビュッシーに影響を受け、クラシック音楽をベースに自己のアイデンティティを追求し表現し続けた日本人作曲家「坂本龍一」。日本を代表するビッグ・ネームが最期まで挑戦し続けた「サウンド（楽音）とノイズ（環境音）の境界線を越える」表現を、これまで私たち『クレモナ』が取り組んできた「新しいクラシック音楽」と「音響芸術との融合」と合わせて、さらに深化した「音響体験」をお客さまにお届けすることはできないか。というのが、今回の演奏会の出発点です。

ザ・フェニックスホールあの景色、あの音響だからこその、『クレモナ』だからこそお届けできる新しい音楽体験、そしてプログラム。YMO 世代、坂本龍一ファンの方はもちろん、クラシックファンの皆さまに一度聴いていただき、新しい時代の息吹を感じていただければと思います。

私たちが「ヘッドフォン越しに聴いた音」だけではなく、目で見えた景色や肌で触れた温度を客席で感じていただくには。



実際にフィールドレコーディングで音を集めています。



川のせせらぎの音



波の音

『クレモナ』の演奏会では全て「自分たちで作る音」を使います。それぞれの管楽器による楽音はもちろん、効果的に用いられる環境音も自然や日常生活の中で自分たちで録り、集めてきた音です。

坂本龍一の楽曲を、クラシック音楽の高度で精緻なアンサンブルとサウンドインスタレーション（音響芸術を用いて、その空間において別の場所や環境を体験できる表現の取組み）、さらにエレクトロニクスをふんだんに使った同期演奏で再表現します。これは、世界中を見ても『クレモナ』にしかできない唯一無二のスタイルです。



オンラインでのチケット購入・公演の詳細・プログラム内容・公演への取組みは左記 QR よりアクセスできます。

主催：『クレモナ』（電話でのチケットお求めは 072-752-7188）
大阪府芸術文化振興事業



『クレモナ』モダンタンゴ・ラボラトリ

2016年結成。「アストル・ピアソラ」の遺志を継ぎ、クラシック音楽の「次の100年」へ繋げる、新しいスタイルの木管四重奏団。

国内唯一の「ピアソラ専門」の室内楽団であり、これまで50曲以上を手がけ、全ての楽譜を自分たちの手でオリジナルアレンジをし、暗譜で演奏をする。

対位法を駆使して新たな音響効果に挑戦し、歌口の異なる4本の管楽器それぞれの限界に挑戦したアドリブ・ソロの数々、まるで4本で演奏しているとは思えないような卓越した新しいサウンド、クリアな音像とストイックな演奏スタイルは、他のアンサンブルの追従を許さない。